

番号	受信日	受信内容（原文のまま記載）	教育委員会の回答・考え方
1	11月15日	<p>まず学校の適正化についての説明についてですが、だったらいいの話は必要ないのと同じ内容を何回も繰り返してもなにも話が入ってきません、</p> <p>そして特認校に来てくださっている方々に決まっていな話をするのは失礼だとおもいます。通学もですが、せっかく良い学校だといっ来てくださっているのにこの内容ですと元の学校に帰れと言っているように聞こえます。</p> <p>統合でコロナが増えたりとかの質問をした時に統合には関係ないと答えたのは凄く失礼だと思います頭から否定した事をどう思いますか？</p> <p>そもそも説明をきくために集まってくださった方々に失礼だと思いませんか？</p> <p>統合で市にメリットがあるのは分かりますがもっと地域住民の気持ちを良く考えて発言して下さい</p> <p>説明に来てくださった方々は多忙で眠いとは思いますが誰とはいいませんが目をそらしたりアクビをするのもどうかと思ひます。楽観的に考えておられるとしか考えられせん。</p> <p>最後に(あなた方は何をしに来たのですか?)すみません批判を受けに来たのでしょうか？</p> <p>これを踏まえて次回楽しみにしています。</p>	<p>この度の地域説明会は、実施計画（案）と、現状における教育委員会の考え方を皆様にお示しするために実施したものです。初めて説明をお聞きになることを想定しているため、各会場での説明は同一内容としています。</p> <p>特認校について、複式学級を避けるなどの効果がある一方、学校の小規模化に伴う諸課題に対応する必要性がより大きいことから、今回の再編案をお示したものであり、特認校の良い取組は、再編後の学校に継承してまいります。</p> <p>コロナ禍における感染症対策は、今回の再編とは別に、どの地域の、どの規模の学校においても同一に取り組んでいく必要があると考えていることから、その旨をご説明しました。</p> <p>なお、学校規模と感染症対策との関わりについては、一定の空間内での人の密度のあり方については、学校だけでなく、あらゆる施設や交通機関などに共通するものであり、必要であれば、国において統一的な基準が定められるべきものだと考えます。</p> <p>今後も引き続き、教育委員会としての考え方を丁寧に説明するとともに、地域・保護者の皆様と十分な話し合いを行います。</p>
2	11月23日	<p>基本方針を策定するにあたり、事前にアンケート調査を実施しています。とありますが、アンケートの質問内容やアンケート実施者との関係性もあり、完全な第三者委員会再編予定の該当地区の許可を取ったアンケート内容にししないと、教育委員会や市の都合の良いデータになると思ひます。1からやり直しが必要だと思ひます。</p>	<p>基本方針策定前に実施したアンケート調査については、規模の違いによる特性を把握したいという趣旨で、教職員、保護者、児童生徒を対象に実施したアンケートです。小規模校関係者の意見も、大規模校関係者の意見も含まれたものであり、それを基にして基本方針の策定に至っております。</p> <p>なお、実施計画（案）の成案化に向けては、今後、地域や保護者の皆様と十分な説明と話し合いを行い、丁寧に進めてまいります。</p>
3	12月13日	<p>12月4日(土)桜台市民センターの「小中学校適正規模適正配置の説明会」で「なぜ、岸和田市独自で少人数学級を行わないのか？」という質問に対して教育長から「市独自で少人数学級を行うことは、財政に余裕のある自治体は実施でき、余裕のない自治体は実施できないということは公の教育であってはならないことなので、岸和田市は実施しない」とご回答がありました、</p> <p>しかし、説明会の中で小中一貫教育についての質問に対して「小中一貫教育は岸和田市全体で行うが、施設一体型小中一貫校の方が小中一貫教育を行いやすい。」といった主旨の回答を教育長がされておりました。</p> <p>施設一体型小中一貫校を一部地域だけに作る事で起こる市内中学校間の教育格差は容認しながら、自治体の格差を理由に市独自での少人数学級の実施を行わないことと、整合性がとれていないと思ひます。</p> <p>そこで再度「なぜ、岸和田市で少人数学級を実施しないのか？」整合性のある回答を求めつつ、「市独自での少人数学級の実施」を要望します。また、「少人数学級の実施」については「適正配置」に関することなので質問しています。</p>	<p>憲法でも、教育基本法でも、子どもたちはその能力に応じて等しく教育を受ける権利を有しているとされており、教育委員会はその機会均等を保障する義務があります。</p> <p>公教育の根幹に関わる学級編制について、財政的に余裕がある自治体では独自の少人数学級が可能、余裕がない自治体では不可能といったことは、教育の機会均等を崩す恐れがあることから、望ましいことではないと考えています。</p> <p>一方、小中一貫教育については、教育の根幹に関わる学級編制とは異なる次元にあると認識しており、岸和田市における学校教育の充実に向けた施策として、施設一体型であると、施設分離型であるとを問わず、市内のすべての小・中学校において、推進していく方針です。</p> <p>「市独自での少人数学級の実施」のご要望については、ご意見として承ります。</p>